

ミニ研修会開催

令和8年6月19日

レイカディア大学同窓会甲賀・湖南支部
会員 各位

レイカディア大学同窓会甲賀・湖南支部
研修旅行部 村上多津美
連絡先: tanashita2562@yahoo.co.jp

ミニ研修会のご案内

レイカディア大学同窓会甲賀・湖南支部会員の皆様、日頃より支部活動にご協力を賜りありがとうございます。研修旅行部では、令和8年度の活動計画で、秋の研修旅行のほかに「甲賀・湖南市」でのミニ研修会下記の通り企画致しました。半日コースです。お気軽にご参加頂ければ幸いです。
なお、支部総会でお配りした「ご案内予告」と集合時間等を変更しています。ご注意ください。

記

開催日 : 令和8年6月19日(金)

集合場所・時間 : 矢川神社 駐車場 9時00分 集合
※JRで来られる方は甲南駅836番(事前連絡有れば甲南駅まで迎えに行きます)

行程 9:10 矢川会館 講演『近江天保一揆を学ぶ』(仮題)
講師 甲賀市 歴史文化財課 学芸員 伊藤誠之 氏
10:50 終了後 寮に分乗して、かえで会館に役かいます
11:00 かえで会館 講演『滋賀県水戸社発祥の地 蔵浄寺』
講師 蔵浄寺 住持 森 直道 様
12:00 終了後蔵浄寺お参り⇒矢川神社駐車場

備考:雨天決行(当館発令時は中止) 参加費 無し 屋食は用意していません
申込:6月5日までに、担当理事または上記メールアドレスにご連絡下さい。

以上

申 込 書

レイカディア大学同窓会甲賀・湖南支部
6月19日のミニ研修会に参加します

口車で矢川神社駐車場に行きます
口JRで甲南駅8:36で行きます。迎えに来て下さい

地区 _____
氏名 _____



近江天保一揆はここから始まりました

庄屋たちの取決めは翌日朝10時に横田川原に鉦だけを鳴らし集結する予定でしたがこの夜四ッ(22時)矢川寺の早鐘が鳴り渡り、一揆の指導者田島治兵衛が慌てて駆けつけると、数千の群衆が集まり鉦や太鼓を叩き、法螺貝を吹く者もあり、凄まじい喧噪でした。

*矢川寺の鐘は楼門の向かって右にありましたが、明治の廃仏毀釈で鐘は安楽寺(甲南町神谷)、鐘楼は息陣寺(甲南町杉谷)に引取られました。

翌未明に大庄屋山村十郎右衛門の通報で水口藩の役人が出張、解散を呼びかけるも群衆の勢いは収まらず、役人は楼門前でただ見守るしかありません。群衆の一部は田堵野村庄屋・佐兵衛宅、また一部の者は五反田村庄屋・久太夫宅を打ち壊しに行きます。

*右絵(「輸入百足騒動記」より)には、矢川神社楼門前でなすべもなく見守る水口藩役人が描かれています。また、打ち壊しにあった両庄屋は領主の命で市野見分の「内見分役」を受けていました。

15日朝4時頃に森尻村庄屋 徳右衛門宅に40人程がおしかけ、さらに杉谷村庄屋 西浦久兵衛宅に5・6百人が『杉谷村は人を出さない』と言う理由で押し寄せましたが、一揆に人を出すことになったので早々に引き上げています。

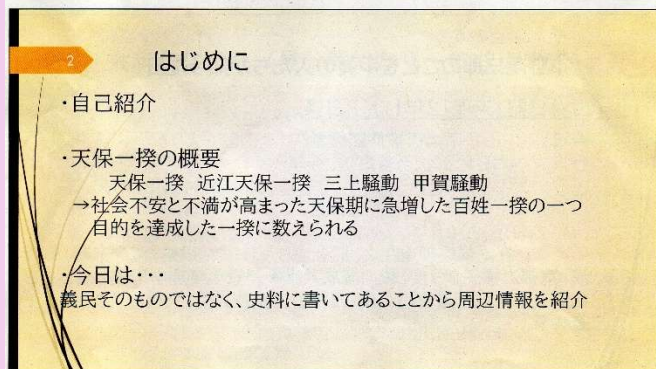
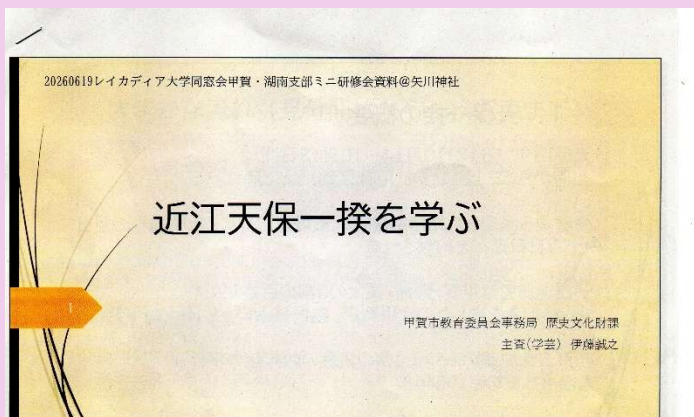
*徳右衛門宅は矢川神社駐車場から屋根が見えるが、どの家かは言わないでおく。

また、三本柳村庄屋 和助(酒蔵)は先年の今助の検地の節、手先役を勤めていたので蔵・酒樽を打ち壊され一面酒びたしになった。三本柳は矢川神社から横田川原へ行く通り道であった。一部の者は横田川右岸に出て菩提寺村庄屋・佐兵衛宅を打ち壊した。

*佐兵衛も市野見分の「内見分役」を受けていた。

十六日の昼前、見分役人市野茂三郎のいる、三上本陣を包囲し、氣勢を上げました。

以上、天保一揆当日までの概要(抜粋):記 村上多津美



矢川神社の太鼓橋



矢川神社



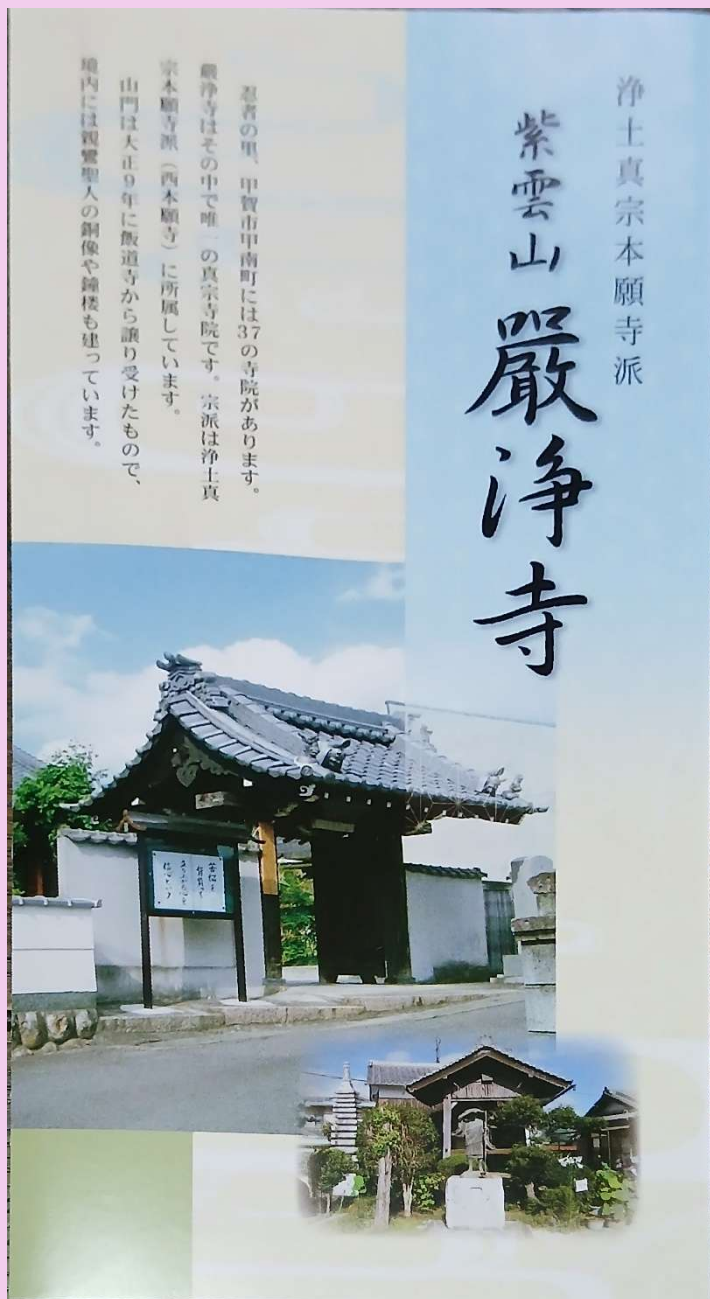
渡辺支部長挨拶



村上部長挨拶



伊藤誠之主査（学芸）の講義風景



滋賀県水平社の説明冊子

紫雲山 嚴淨寺 パンフレット



森 直道（もりじきどう）住職の講義風景